

# あべともこニュース

## 早急な人道支援、平和の構築を。

◆何よりも命を救える体制の継続を  
8日、阿部とも子は、予算委員会パ  
レスチナ・ガザ地区におけるジェノサ  
イドとUNRWA（国連パレスチナ難  
民救済事業機関）への拠出金停止問題  
について、官房長官・外務大臣他政府へ  
見解を問いました。

UNRWAは、ガザ地区をはじめ医  
療や教育分野で、パレスチナ難民支援  
の重要な役割を担っていますが、一部  
職員がハマスの攻撃に関与したとさ  
れ、日本を含む海外諸国が拠出金を停  
止。活動継続が危機に瀕しています。

14日には、阿部が事務局を務める、  
超党派「人間の安全保障外交の推進を  
考える議員有志の勉強会」で、急遽帰国  
されていたUNRWA保健局長の清田  
明宏氏から現地報告。水など医療に必  
要なライフラインが壊滅し、感染症が  
蔓延。拠出金停止により、スタッフの給  
料も払えず「ガザ住民への死刑宣告」  
と。戦争を止めることはもちろん、必要  
な人道支援の継続を図ることが最優先  
課題です。即時停戦！支援再開を！



衆議院議員あべともこ  
プロフィール

神奈川県12区（藤沢市・寒川町）  
当選8回、東京大学医学部卒業、  
小児科医、あべともこ子ども  
クリニック（湘南台）理事長  
現在、厚生労働委員会  
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ  
公式X (旧Twitter)  
@abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)



あべともこ  
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

北野氏提供資料

誰が原子力防災業務を担うのか

オフサイトセン ター参集できず	避難遅延時検査 できず	可搬型MP設置 できず	走行サーベイ できず
避難バスは現地 に行けない	道路の復旧 遅がやる?	UPZは安定ヨウ素 剤配布できず	住民への情報 伝達できず
			要配慮者への 対応は?

原子力防災業務を担える人は少ない

◆原発と地震の共存は不可  
超党派「原発ゼロ・再エネ100の  
会」は、元旦に発生した能登半島地震  
と志賀原発周辺の状況について2度  
渡りヒアリングを実施しました。  
道路の寸断等により、避難経路が確  
保できず、孤立集落が発生。各自自治  
体は、原発事故発生時、原子力規制委員  
会が示す「原子力災害対策指針」を基に避  
難計画を立て、行動することになって  
います。自然災害にすら対応出来ず。  
現地で珠洲原発の  
建設反対運動をして  
こられた北野氏は、  
「寺家（当時の予定  
地）に原発がなくて  
よかった」と。志賀  
原発停止中だったこ  
とも不幸中の幸いと  
も。

地震災害が多い  
日本での原発は、  
リスクに耐えられ  
ません。

◆藤沢市長選、鈴木市長4期目へ  
18日、藤沢市長選挙が行われ、現  
職の鈴木つねお市長が5万9941  
の得票（投票率・34・69%）で4  
期目の当選をされました。3名の候補  
が出馬した選挙戦でしたが、県議・市  
議と党派を越えての応援が功を奏し  
ました。

阿部とも子も、選挙に先立ち、鈴木  
氏と近年増えている子ども・子育て世  
帯向けの政策対談等を行い、今後の藤  
沢市の更なる取り組みを求めました。  
また、鈴木氏は、藤沢市歌を自らの  
バイブルと言い、「平和ななりわれら  
が街」、「核兵器廃絶平和都市」もア  
ピール。この藤沢から、混沌とした世界  
に向けて平和を発信していく想いも  
伝えておられました。

新たな任期は、4年。「藤沢のさらな  
る発展に挑戦」と意気込む「鈴木市政  
」市民参加で一緒に作って行か  
ねば！



写真：神奈川県新聞「藤沢市長選挙 現職の鈴木恒夫氏  
が4選果たす 実績訴え幅広い支持」（2/18）